

広報とうかい 人・自然・文化が響き合うまち Tokai

January [No.755]

1・10

Bi-monthly Magazine
for The People of Tokai

2008年[平成20年]

Contents [1月の主な話題]

- 平成20年新春座談会…………… 2
世界に誇れる
「高度科学研究文化都市」を目指して
- 平成20年度住民税に関する税制改正について…………… 8
住民税からの住宅ローン控除が可能に…etc.
- 投票日は1月20日(日)です……………10
東海村議会議員一般選挙が行われます
- 役場窓口業務の時間延長が通年で実施されます……………11
- 石神小学校が創立130周年を迎え、記念事業……………11
- 青少年育成体験記(PART.94)―[村松]柏洋子さん……………12
新米パパ・ママにエール!
- 今どきの青少年(VOL.104)―[舟石川]小林和樹さん……………13
高校生会に入り、今そこにいる自分
- 地域医療を担う東海病院……………14
- いんふおめーしょん……………16
- 成人の日インタビュー……………20
[村松]岡崎日路さん



世界に誇れる 「高度科学研究文化都市」を 目指して

平成20年新春座談会

新年明けましておめでとうございます。

この東海村にお住まいの36300人の皆さんにも、夢と希望、期待に満ちる新しい年の胎動が聴かれています。と思います。

さて今年の東海村は……。さかのぼること7年前、独立行政法人・日本原子力研究開発機構と大学共同利用機関法人・高エネルギー加速器研究機構によって起工された共同プロジェクト「大強度陽子加速器施設（J・PARC）」がいよいよ年内に第一次稼動し、新しい夜明けを迎えます。そして村として、その世界水準の科学技術と豊かな自然・生活・産業が調和し、地域文化・資源を創造し続ける「高度科学研究文化都市」への勇躍を望み、歩一歩たどってきた将来へわたる道筋が次第に明らかを増します。

平成20年、今年の「広報とうかい」は、これらに深くかかわる先覚6人の提唱で始まります。

司会 明けましておめでとうございます。本日の司会を務めます役場企画政策部の川崎です。まず始めに、皆さんには、自己紹介を兼ね、年頭に当たりましての「あいさつをお願いしたいと思います。」

村長 明けましておめでとうございます。私は1943年（昭和18年）の生まれですが、私が育った時代は敗戦後ということで、物資も食べ物もない非常に貧しい時代でした。当時の東海村は、江戸時代とあまり変わらない世界だったのでないでしょうか。小規模経営の農業者が80パーセント、文化的な輝きはせいぜい水戸市に見られる程度でした。1956年（昭和31年）に日本原子力研究所が東海村につくられました。これは中学2年生の私にとって大変な驚きでした。当時の最先端科学研究分野である原子力の研究が東海村で行われるということ、私はものすごい夢を描いたものです。いわゆる江戸時代から一足飛びに近代科学時代に突入していくという強い印象を受けました。私は、それが東海村の「第一の夜明け」だったと誇っています。それから日本全体が高度成長時代に入ります。まさに高度経済成長社会というものは、日本が短期間に激変した時代ですが、当然ながら、経済や金を中心とした社会は行き詰まってきました。金を中心とした世界の中では、人間の心や精神、社会構造がむしばまれます。村長になったときに、金、経済発展とは異なる価値を目指したまちづくり、もっと人間の

目指して

の存在あるいは人間の尊厳に根差したまちづくりが地方分権を追求する中でできないものかと思っていたわけですが、そんなときに「J・PARCを東海村につくりたい」という話が持ち上がりました。これからの時代は金ではなく「知識」「知」だと思っていました。「これだ！」と思えました。J・PARCを機に「金から知恵へ」という価値の転換を図る契機にしようと考えたのが「高度科学研究文化都市構想」という大風呂敷です。多くの皆さんの力を得ながら、着実に計画が策定され、プログラムも作られ、それが進展し始めています。今日皆さんには、東海村で今後何をテーマとし、政策とすべきか、あらためて提言いただければと思いますので、よろしくお願ひします。

大須賀 大須賀です。現在つくば市に住んでいますが、「エルキュープ（EJC）」（＝東海村レインポール）プラン策定委員会（注1）の時代から東海村に興味を持ち、まちづくりに参加してきました。その過程では、ある意味、東海村にほれたところがあった、将来に期待を寄せています。ちなみに生まれは日本ですが、現在はカナダ国籍の外国人、カナディアンです。

アリスン 本当は驚きましたね。私はアリスン・ワッツと申します。20年前にオーストラリアから来日し、日本人と結婚して東海村で13年間生活しています。村の「ハーマニー東海」（東海村女性活動者育成研修会）という女

注1「大強度陽子加速器施設（J・PARC）」▶平成13年から原子力科学研究所の敷地内で建設が進められている大強度陽子加速器施設「Japan Proton Accelerator Research Complex」の愛称。「ジェイパーク」と呼ばれる。世界最高クラスの大強度陽子ビームを生成する加速器と、その大強度陽子ビームを利用する実験施設で構成される最先端科学の研究施設。平成20年末に第一次稼動の予定。将来、約65ヘクタールの敷地に①物質・生命科学実験施設②原子核素粒子実験施設③ニュートリノ実験施設——という3つの大規模な実験施設が完成すれば、光速近くまで加速した陽子を金属の原子核に衝突させて生じさせる中性子やニュートリノなどの二次粒子を使った、物質・生命科学、原子核・素粒子物理学などの分野の研究が行われる。



アリスン・ワッツ
Alison Watts

「東海村男女共同参画推進委員会」委員長。住民の1人として「東海村男女共同参画推進条例」の制定にかかわる。オーストラリア出身。帰国在住。



大須賀 関雄
Ohsaka Kenji

大学共同利用機関法人・高エネルギー加速器研究機構 (KEK) 研究交流推進室長。「東海村レインポーL³プラン策定委員会」のアドバイザー。つくば市在住。



村上 達也
Murakami Tatsuya

東海村長を3期10年務める。「人」「自然」「文化」が響き合い、住民1人ひとりが輝く新しい地域社会づくりを目指して村政を“かじ取り”。石神内宿在住。

性のための研修会に参加して以来、行政にかかわるようになりまし。東海村男女共同参画推進委員会」の委員長も務めています。小学生の子どもが2人いますが、オーストラリアと日本という2つの国の言葉・文化が自分ものになるような子育てに取り組んでいます。母として、外国人として、また行政の委員会の委員として、今後の国際化の展開に貢献できたらと思っています。

谷 谷と申します。兵庫県の「播磨科学公園都市」(兵庫県佐用郡佐用町)にある大型放射光施設「Spring-8」に勤めています。そこで現在は



川崎 順夫
Kawasaki Yukio

「平成20年新春座談会」司会。東海村企画政策部長。昭和49年に役場に就職。総務課長などを歴任し、平成19年4月より現職。白方中央在住。



鈴木 國弘
Suzuki Kunihiro

独立行政法人・日本原子力研究開発機構 J-PARCセンター運営支援セクションリーダー。「Spring-8」(兵庫県)ほか研究拠点整備に尽力。水戸市在住。



谷 いずみ
Tani Izumi

「東海村レインポーL³プラン策定委員会」委員の1人として、村に対し「世界に通じるまちづくり10の提言」を報告。東海村国際交流協会副会長。村松在住。

J-PARCの建設に携わっている主人と知り合い、東海村に付いてきました。大学時代に留学した経験がありますので、英語や外国に住むということは私にとって身近なことでした。東海村在住の外国人と住民の皆さんの橋渡しの手伝いができないかということで、村の国際交流協会の立ち上げや「エルキューブ(L³)」にかかわりました。東海村に来た当時は、村を「外から見ていた」感じでしたが、今はすっかり「内の人間」になっていて、これから東海村をどう良くしていけるかといった観点から東海村を見るようになっていきます。今1歳の息子がいる

るのですが、母親の視点からも村を考え、何かやっていけたらと思っています。

鈴木 (独立行政法人) 日本原子力研究開発機構の鈴木と申します。村の高度科学研究文化都市構想の中核施設であるJ-PARCの建設に携わり、全体の計画調整や広報関係を担当しています。私は、「原研」(＝日本原子力研究所)が東海村にできた1956年生まれですが、中学時代はアポロ11号が月面着陸したり、大阪で万博(日本万国博覧会)があつたりした時代でしたので、やはり科学に対する夢を持っていました。今回の村の構想はまさにその夢に近づくもので、ぜひお手伝いさせていたいただきたいと思っています。なお、J-PARCの全体が完成すると、入れ代わり立ち代わりですが、多くの利用者が東海村を訪れます。特に原子核素粒子の実験施設については、利用者のうちの7、8割が外国の方ではないかといわれていますので、「国際化」がJ-PARCの大きな課題です。「ユーザーズオフィス」を開設し、さまざまな受け入れ準備をしています。今後、皆さんにも協力いただけるようにしていきたいと思っています。

司会 ありがとうございます。J-PARCの建設工事は順調に進んでいるということですね。それでは、早速ながら意見交換に入っていきたいと思っています。

アリスン J-PARCを利用する研究者の宿泊先はどうなりますか？

鈴木 宿泊は最大の問題の一つです。物質・生命科学の研究者は比較的短期間、数日から1週間程度の滞在ですが、一方、原子核素粒子の研究は年単位、数か月から1年、場合によっては5年に及ぶ滞在になります。長期滞在の研究者には、われわれ職員と同じように住まいを貸与することができませんが、短期の方をどうするか——基本的には、村内の宿泊施設を利用していただくことになるでしょうが、外国人の中には日本の旅館になじみがないところもありますから、ビジネスホテル的なもの

注2 「エルキューブ(L³)」(＝東海村レインポーL³プラン策定委員会) ▶ 「L³」は「共生サポート」「共存共栄」を意味する“Live and Let-Live”の頭文字。平成15年1月、「(仮称)女性がつくる都市づくりプラン策定委員会」として、国際交流経験が豊富な一般女性等21人で発足。翌年3月までの約1年間に開催した委員会は15回を数え、並行して外国人生活調査アンケートや東海村内現状調査、日本人アンケートを実施。外国人と日本人が共に生活できる魅力あるまちづくりを進めるための具体的提言「世界に通じるまちづくり10の提言」を最終的に取りまとめ、村に報告を行った。

が充実できればという考えはありません。またJ・PARCは24時間連続で稼働する施設であるため、宿泊先で食事や風呂の時間を制限されてしまうと、研究者としては使いづらくなってしまいます。自由度のある宿泊施設があればよいのですが、なかなか難しいと思います。

司会 補足しますが、村やJ・PARCセンターでは、それらの課題を解決していくための事務レベルの協議会をつくって議論していますし、研究者と旅館業者が共にメリットを享受できるように、旅館業組合の方々と検討を進めているところです。

大須賀 住民の皆さんが積極的に外国人を取り込んでいくことも必要です。例えば、「自宅の離れを使わせる」とか、「所有しているアパートを外国人向けに改造する」というような、日常生活に外国人を招き入れるチャレンジがあってもよいと思います。アパートを外国人向けにするというのは、家具付きの部屋にすることです。それから、非常時の対応方法などはせて英語で書くことです。この2つができると大体何とかなります。つくば市では実際に取り組まれています。こうすることで互いに学ぶ機会が増えていくでしょうね。しかし、外国人とのやりとりには不安もありますので、「エルキューブ」^③では、「住んでいる方と貸している方の通訳や調整ができるオフィスや組織を役場をつくる」ということを提案しました。私は、東海村全体を国際化するという考え方に導いていくためには、「研究所の中で何とかしてしまおうから外は関係ない」ということではなく、宿泊施設などは住民と共有できるようにすべきだと思います。

アリスン 私は夫と一緒にオランダで生活していたときには、研究所が所有する街中の家具付きアパートに住んでいました。当たり前ですが、当り前に住民との交流もありました。

谷 私がアメリカに留学していたときは大学の寮に住んでいましたが、東海村を訪れる短期の独身研究者などは、1週間くらいであれば、ホームステイしてもいいのかもしれないですね。

村長 例えば、「自分の家の敷地は広い。役場がコーディネートしてくれるのであれば、そこに部屋を造り、二家族ぐらい住ませる」。つまり、外国人も既存の集落の中で生活していく…。それは壮大な考えですね。

大須賀 研究者を村の中に溶け込ませ、混ぜ合わせないと、「切り分けられた世界」になってしまいます。筑波研究学園都市の場合は、国の研究機関が「敷地の中は自分たちで何とかします。敷地の外は見えて見ぬふりしながら長年を過ごしてしまつたのです。混ざらざるを得ないようにすることが大事です。しかし心配はありますので、通訳や調整の制度など、対応策をしっかりと取っておくことが大切だと思います。

谷 私もコーディネートはとても大切だと思います。今、東海村に来ている外国の方の場合は、大体受け入れの機関があり、その担当者が送迎や手続き、何かあったときの対応などをしてくれています。それは研究者個人にとつては時間と労力を取られるものなのです。先月、国際会議の仕事をしたが、体調を崩された外国人がいて、その方を病院に連れて行くためにホストの研究者が会議を抜け出すなど、とても大変なことをされている



鈴木 それは確かにそうだと思いますが、人材の育成は急には無理です。問題は「育成されるまでどうするか」ですが、今の世の中にはいろいろな機械ができていますよね。3人で通話できる電話などもあります。例えば、ボランティアの方には苦勞を掛けることになるかもしれませんが、ボランティアの方に話を通してくれれば、その人が日本語で役場の職員に話を通してくれるといったことも可能なのではないでしょうか。

アリスン 一言に通訳といっても非常に難しいもので

な…と感じました。具体的にどういう形が望ましいのか分かりませんが、東海村を訪れる外国人をお世話するような、一括してコーディネートしていく体制も必要だと思います。

アリスン その件に関し私には2つの考えがあります。一つは村の姉妹都市交流会館を充実させることです。もっと家庭的な温かい雰囲気と体制があれば、外国人と住民との情報交換、出会いや友達づくりができるのではないのでしょうか。もう一つは、役場の中にも、言語能力を重視していく仕組みづくりが必要だということです。今はその場限りの対応であるような気がしますが、職員に語学研修の機会を与え、きちんと対応できる人材を育てなくてはならないと思います。また、さまざまな言語と正確な表現で、公共施設の案内や書類の作成ができるようにする必要があります。

注3 「世界に通じるまちづくり 10の提言」▶ J-PARC稼働に伴い、多くの外国人研究者等が東海村を訪れることを視野に入れ、外国人と日本人が「共に生活」できる魅力あるまちづくりを進めるための具体的提言を取りまとめた報告書。「エルキューブ(L³)」(=東海村レインボー-L³プラン策定委員会)により、平成16年3月に策定された。「東海村での生活がスムーズに始められる」「病気になるでもすぐ医者にかかれる」「子育て・教育が安心して出来る」「日本語と生活文化を学ぶ機会が豊富にある」など10の提言と、それを実現するための改善策・実施主体等が明記されている。

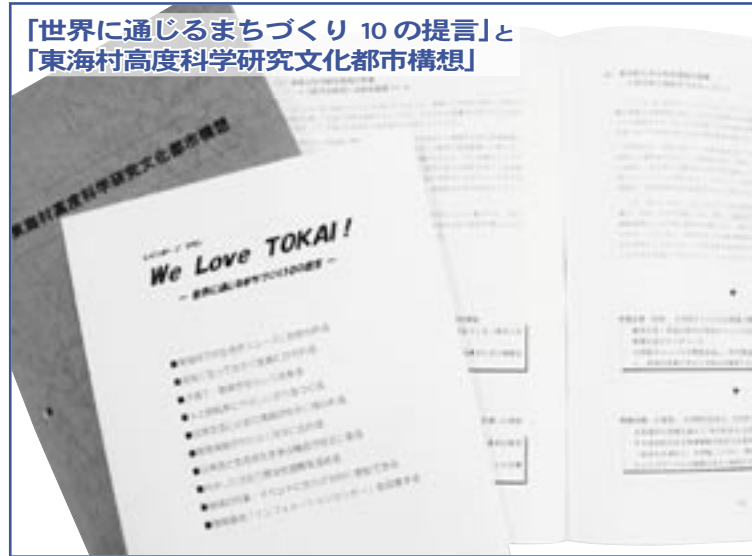
ボランティアと専門家のどちらがいいのかを慎重に検討しなければならぬとは思いますが、とてもいい仕組みですね。

大須賀 この日本は、島国という特殊事情にあるということ認識しなければなりませんね。国境があり、言語と言語が隣り合わせの国々では、何とかして言葉を通じさせようとしています。姿勢が違います。日本は、日本語以外の必要性を痛感していないことが一番の問題です。唯一の促進策はブレッシャーを掛けることです。みんなが本気になって競争を始めると、それが雪だるま式に大きくなっていきます。長崎の出島状態で、「担当者だけにやらせておけばよい」という世界は、結局対応できません。みんながある程度対応できるということが重要です。

私は、東海村役場を「日本初の（2か国語を自由に使える）バイリンガル役場」にするという提案をしたいですね。

アリスン 私も賛成ですが、一つ懸念があります。役場ではそういう方針を掲げてよいと思いますが、住民の皆さんにまで英語を押し付けるわけにはいきません。

大須賀 もちろんです。ただ、雰囲気的なところから役場がバイリンガル化すれば、全国的に「東海村はすごい」「東海村なら住みやすい」ということになり、外国人も来るでしょう。J・P・A・R・Cに無関係の外国人までも東海村に住み始め、どこかに通うようになれば、そういう人たちの交流の中で、例えばお菓子屋さ



「世界に通じるまちづくり10の提言」と「東海村高度科学研究文化都市構想」

んにしても、「英語を話せた方が売りやすい」ということになり、村全体の意識が変わります。「日本語だけでは済まない」という意識を少しづつ住民の中に浸透させるための二十年計画でよいと思います。

村長 大変面白い話ですね。日本人の場合、言葉だけの問題ではないですよ。物の考え方にしても「特殊」な面があります。日本の中で通用するもので十分である。外国のことを学ぼうとか、あるいは外国人を受け入れていこうとか、そういう部分が不足しているところがありますよ。先ほどの「外国人をわれわれの地域の中に取り込んでいく。取り込める環境をつくっていく」ということは、本当に大事なことでしょね。

アリスン 「エルキューブ」の「世界に通じるまちづくり10の提言」の中では、「(外国人との)共生」という言葉を使っていますね。これはいいことだと思います。

谷 そうですね。「国際交流は特別なことで自分とは関係ない」「英語が話せないと国際交流ができない」という思い込みをされている方が多くいますね。

アリスン そういう考え方をなくすことができるといいですね。谷さんが話されたように、私がこちらに来たときも「お客さん扱い」という感じを受けましたし、外国人に対するそのような態度は今でも存在しています。

鈴木 逆の発想もあると思います。もちろん外国から来た方に英語で対応するというのも重要なのですが、外国人にも日本語を分かってもらわなければならない

はないでしょうか。日本語教育と言ってはおかしいかもしれませんが、それがまさしくコミュニケーションというもので、せつかく日本に来られたのだから、日本の文化・言葉を学ぶという姿勢があってもいいと思います。双方向の歩み寄りが大切だと思います。

アリスン 一つ聞きたいのですが、J・P・A・R・Cのような施設は欧米にもありますね。なぜわざわざ英語圏から言葉が通じない日本に来るのかという理由の一つには「日本の文化や日本語に興味があるから」ではないでしょうか。であるなら、そういう人たちが来たときに、日本の文化や言葉を学べる機会を積極的に提供していかなければならないと思います。

鈴木 確かにそういった気持ちで来る方もいますが、基本的に研究者は、自分の研究ができる施設を選びます。「この施設でしか研究できない」ものは、その施設に行くのです。J・P・A・R・Cでしかできない研究はたくさんあります。そのために来てくれる人たちは、われわれは大切にしたいと考えています。「J・P・A・R・Cは使いつらい」とか、「言葉が通じない」とか、そんなうわさが広がると、研究者仲間は横のつながりが大変強いものですから困ってしまいます。性能だけでなく環境も整備するのは、研究施設を世界的なものにしていく上で大変重要なことなのです。

大須賀 そこで私が言いたいのは、村長をはじめ東海村の人たちが、こんなに一生懸命「まちづくりの一環としてのJ・P・A・R・C」を考えてくれていたのだから、J・P・A・R・C側も村にかかわっていくという姿勢を持つべきだということです。本当に素晴らしい研究者を呼び、仕事しやすい環境にするためには、村の協力を得られなければ話になりません。住民とともに村を変えていこうとするJ・P・A・R・Cの姿勢を見て、初めて「よし！そこまでやるのであれば頑張っ一緒にやろう」という気持ちになるのです。ハードルが多いことは承知していますが、少しずつ良くしていかなければなりません。実は

注4 [KEK] ▶ 巨大な加速器を使って物質の構造や機能に関する研究をしている「大学共同利用機関法人・高エネルギー加速器研究機構」の略称。文部省(文部科学省)直轄の、高いエネルギーの加速器を用いた素粒子・原子核の研究を行うための共同利用研究所として設立された「高エネルギー物理学研究所」が前身の一つで、そのローマ字表記 [Kou Enerugii Butsuzirigaku Kenkyusho] の頭文字を並べた「KEK」(ケイ・イー・ケイ)という略称が世界中の研究者に親しまれてきたため、平成9年の統合で現在の名称に変わった今もそのまま使用されている。東海村とつくば市にキャンパスがある。

私がつくば市で非常に残念に思ったのは、外国人が来たときに、「うまい」と思えるパンがないことでした。

鈴木 でも…つくば市は「パンのまち」が売りですよ。大須賀 私は「パンの味見会」を組織し、市内で売られるパンの味を点数で評価しました。決して嫌みではなく、良くなつてほしいと願ったからです。ただ一方的に非難するだけではなく、自分も一緒に良くなるという姿勢が極めて大切だと思います。

アリスン 村の国際交流協会は、異文化理解に努めていますが、その協会運営スタッフにはより多くの外国人を加え、外国人が日常生活の中に何を求めているのか理解し協力し合う会として活動してほしいと思います。

谷 国際交流協会は発足して5年がたちましたが、まさにこれからだと思います。今が過渡期で、今後、国際交流協会の性質が変わってくると思いますので、アリスンさんのような方にも入っていただきたいと思っています。

アリスン 私のほかにも日本語ができる外国人はたくさんいます。ぜひそういう人にも声を掛けてください。

谷 先ほど鈴木さんが「双方方向の歩み寄りが大切だ」と話されましたが、東海村に住んでいる外国人の声があまり聴かれないような気がします。皆さん言いたいことや希望はいろいろあると思いますが、それがあまり聞かえてこないのは「聞く場所がない」ということも関係しているのではないのでしょうか。

アリスン 私は今、村の男女共同参画推進委員会の委員長を務めています。一番うれしいのは、自分の言いたいことが言える場があるということです。外国人が自分の言いたいことを発表できる場があれば素晴らしいことだと思います。そういう意味では、村の国際交流協会は、そんな場になる可能性を持っています。

大須賀 例えば、ミニ講演会や座談会を通して料理や文化の話をもよおし、安くておいしいパン屋さんがあれば、そこがコミュニケーションの場にもなるわけです。そういう集まりやすい場をつくっていくこ

とも大事だと思います。

司会 姉妹都市交流会館では、異文化理解のための交流会などを頻りに開催してはいるのですが、外国人への情報発信や相談支援の拠点としてさらに有効に活用されるよう、工夫していく必要もあると感じています。

谷 例え話ですが、金曜日の夜に姉妹都市交流会館を開放して、ちよつとお酒を飲めるバーのような感じにしてはどうでしょうか。

鈴木 まさに文化の交流になるでしょうね。二テクノ交流館リコッティ（舟石川駅東三丁目一番一号）では、参加者にコーヒーを飲んでいただきながら、研究者が分かりやすく研究内容を説明する「サイエンスカフェ」を開催するなど、科学に関する交流を始めています。ちなみに今回は1月26日の土曜日に予定しています（16ページに関連記事掲載）。その「サイエンスカフェ」と同じような形で、文化交流を行う「カルチャーカフェ」を企画したらいと思います。研究だけではなく、みんながコーヒーやお酒を飲みながら気軽に交流できれば、「文化交流のできる都市」にもなっていくでしょう。

大須賀 われわれは、6年前から「KEEK」コンサートを年間5〜6回開催し、市民に無料で公開しています。「何らかの文化で心休まるものがなければ、いい研究などできない」。それがコンサートを開いている理由です。音楽だけではありません。「ここに来たら素晴らしい科学の話が聞ける」。それが理由で来るのもいいわけです。世界中から人が来るのですから、その人たちが望むものをある程度は提供できなければなりません。それがパンであったり、バーであったり、音楽であるわけで、それが文化なのです。文化の一つとして、小規模でもオペラができるコンサートホールがほしいですね。東海村ならできるのではないのでしょうか。

村長 皆さんの意見の中には、大いなるビジネスチャンスがありますね。

司会 皆さんからの意見と同じ趣旨の内容が「世界に通

じるまちづくり10の提言」や「東海村高度科学研究文化都市構想」に掲げられています。この2つは「外国人を温かく迎えよう」「J・P・A・R・Cの持つ価値を本村の発展に生かそう」と策定してきたものですから…。村として、これらを着実に進めていきたいと思っています。

大須賀 新しく条例を制定し、公共に必要な看板や病院・警察の入り口、受付窓口は2か国語案内を基本とするという決まりを作る手もあります。そういう条例ができたことによつて、ふと気が付くころには、まちが変わっているのです。初めは「うるさいことだ」と抵抗があつても、時がたつに連れて「東海村は」すこく住みやすくなつたね」と話すようになり、個人が見習うようになってきます。村が「元頭に立つてやること」「ルールを作ること」が重要だと思います。

谷 何事も急に始めると、必ず抵抗・反発があるものです。押し付けだけではうまくいきません。相手に理解してもらえよう、相手が外国人だったり住民だったり、ケースバイケースで対応を変えていかなければなりませんよ。英語という「何で英語？」とか、「必要ないじゃない」という話が聞かれます。外国人と接しない人にとつては当然、英語など必要ないという考えを持つていてほしいし、日々生活していく上では何の支障もありません。例えば2か国語併記を行うにしても、村の予算を使います。予算の執行は住民の承認あつてのことです。そういう考え方を受け入れてもらえよう、まずは理解・普及を図っていく必要があるでしょうね。

村長 「やるなら一気呵成にやれ」というのが私の考えです。道路上の案内板をバイリンガルにするなら、一本の道路だけでなく、東海村すべてをバイリンガルにしたいと…。しかし現状は「百年河清を待つが如し」という感じがします。批判はあつてしかるべきだと思います。

司会 それでは、予定の時間も迫ってきましたので、ここで皆さん一人ひとりから今日の座談会の感想を伺い、最後に村長にまとめてもらいたいと思います。

注5「東海村高度科学研究文化都市構想」▶J-PARCの稼動を契機に、新たな地域資源をまちづくりに生かすため、将来の本村の都市像を明らかにするとともに、実現のための具体的施策を体系化した構想。平成17年3月に東海村が策定した。この構想は、「高度な科学研究環境の整備」「多元的な文化教育環境の整備」「高度な科学研究と多面的な文化教育を演出する魅力ある都市環境の整備」など6つのコンセプトから成り立っており、村内への連携大学院キャンパスの誘致や、(ガーデンシティとしての)都市環境整備充実などに向けた展開策を明示している。

大須賀 私の考え方は、「問題点に気付いた人にしか問題を見直すことができない」ということです。つまり、「これでいい」と思っている人は、「悪い」と思っていないわけですから、改善なんてできません。私は、つくば市に移り住んでからというもの、「もう少し外国人が住めるまちにしようよ」ということでさまざまな活動をし、目の前の問題についてはいろいろ解決してきました。ところが、ほとんどは目の前で解決できない根深い問題なのです。それをどう解決していくか？ それは「文化的に少しずつ攻めていくしかない」との思いに至りました。つまり、「もう少し心豊かに考えようよ」という姿勢があれば、まちは必ず良くなっていきます。その姿勢が大事なのです。東海村がこのベースで努力していったりつくば市を追い抜ける日も近いと思います。

谷 今日は皆さんからいろいろな話を聞きましたし、アリスンさんのように、東海村のことを一生懸命考えている外国人もいるということが分かって東海村の未来は明るいと思います。また、「エルキユープ」でまとめた「世界に通じるまちづくり10の提言」がこの座談会でも話題になりましたし、新たな意見も出されましたので、これらの推進に努めていけたらと思います。

鈴木 「これだからできない」という考えが今まではどの社会にもありましたよね。ある程度は仕方ないのかもしれないませんが、少し発想を変え、「こうすればここまでできる」ということが実はいくつもあるのではないのでしょうか。真つすぐには行かないが、シグザグになら行けるかもしれない。そう考え、取り組んでいければ、村の高度科学研究文化都市構想もスムーズに進むと思います。J・PARCが間もなく稼動しますが、装置ができただけでなく、周りを支えてくれる皆さんの協力があった初めて世界的な施設になります。私たちも頑張りますが、皆さんと連携していけたらと思いますので、ご協力をお願いします。

アリスン 「世界に通じるまちづくり10の提言」の存在は

知っていました。なぜ外国人の意見を聞かないで策定したのかと思っていました。しかし今日、大須賀さんがかかわっていたことを知りましたし、その内容を読んでも「外国人のことを理解してくれている」と感じました。将来に向かって一つ一つを着実に実現できれば、東海村は素晴らしい住みやすいまちになると思います。

村長 今日は、知識と思いにあふれる皆さんから本質的な提案をいただき感謝しています。根本的に日本人は「島国根性」、あるいは「閉鎖的」だとか、「排他的」だとかいわれているわけですが、東海村については、違う考え方や文化を持っている人たちとコミュニケーションしながら、「自分たちの文化・環境を良くしていかなければならない、良くしていきたい」と、ずっと考えていました。東海村は、かつて東京から程遠い農村地帯で外部との交流もなかったところに原子力研究所が立地し、全国から人々が移り住んできたということ、共に生きるという「共生」の考え方の下、50年の歳月をかけて発展してきました。そこに今度はJ・PARCが立地し、外国から多くの研究者が来ることになりました。今までの「国内レベルでの共生」から「世界的な意味での共生」に変わるわけで、東海村はさらに成長していく素晴らしいチャンスに恵まれたのだと思っています。「世界に通じるまちづくり10の提言」をいただき、ベースの構想ができて、その実績も上がりつつありますが、その形作りは急がなければならぬと、あらためて意を強くしました。もはや「特殊日本の「閉鎖的」といわれてきたような考え方は通用しません。皆さんをはじめ、住民の方々には、それぞれの立場で、引き続き国際的なまちづくり、高度科学研究文化都市づくりにご尽力いただければと思います。

司会 今日のご意見は、今後のまちづくりに大いに役立てていきたいと思えます。J・PARCの順調な稼動とともに、本年が皆さんをはじめ、住民の方々にとって幸多き年となるよう祈念し、平成20年の新春座談会をお開きとします。ありがとうございました。

新年明けましておめでとうございます



住民税が変わりました！

平成20年度住民税に関する 税制改正について

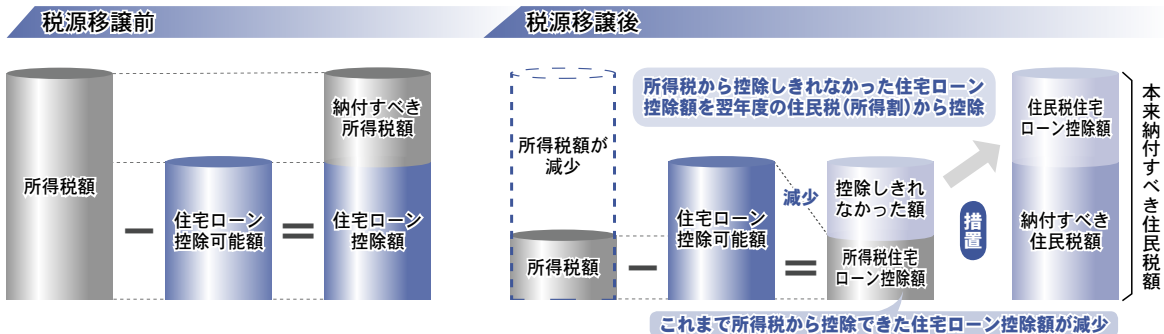


対象となる方は申告をお忘れなく！

市町村が自ら財源を確保し、身近でよりよい行政サービスを行うため、国(所得税)から地方(住民税)への「税源移譲(所得税の一部を住民税に移すもの)」が始まりました。このため、ほとんどの方は平成19年1月から所得税が減り、その分6月から住民税が増えていますが、税源の移し替えなので「所得税+住民税」の税負担は変わらないものとなっています。しかし、所得税で住宅ローン控除を受けていた方や平成19年に所得が激減した方については、住民税が増額しただけで所得税は減額されないことになってしまいます。今回は、このような場合の調整措置として設けられた「住民税の住宅ローン控除」や「所得変動に係る減額措置」等についてお知らせします。

税源移譲 住民税からも住宅ローン控除ができるようになります

税源移譲により所得税が減額となり、これまで所得税から控除できた住宅ローン控除額が減り、所得税から控除しきれない額が発生する場合があります。こうした税源移譲により生じた額については、翌年度の住民税(所得割)から控除できるようになります。



●対象は…(源泉徴収票でご確認ください！)

平成11年から平成18年末日までに入居し、所得税の住宅ローン控除を受けている方です。例えば右のように(1つの会社から給与所得がある方で、年末調整を行っている場合)①「源泉徴収税額」が0円②「住宅借入金等特別控除の額」に金額が記載されている③「(摘要)」欄に、「住宅借入金等特別控除可能額」の記載があり、その金額が「住宅借入金等特別控除の額」より大きい—のすべてを満たす方が対象となります。

住所	那珂郡東海村大字白方1771番地		氏名	トウカイ タロウ	
勤務先	東海		氏名	東海 太郎	
給与・賞与	6,200,000	4,420,000	源泉徴収税額	1,950,411	0
住宅借入金等特別控除の額	380,000	1	住宅借入金等特別控除可能額	745,411	50,000
国民年金保険料等の額	160,070円		住民税(所得割)	149,400	1,000
妻: 花子	子: 一郎	入居日H17.3.1	住民税(均等割)	0	138,000

●平成20年以降、住民税の住宅ローン控除の適用を受けるためには…

毎年申告が必要になります！ 平成20年の適用を受けるには、3月17日(月)までに平成20年1月1日現在お住まいの市町村へ「住宅借入金等特別税額控除申告書」(総務部税務課備え付け)を提出してください(源泉徴収票を添付)。なお、確定申告をされる方は、所得税の確定申告書とともに税務署へ提出してください。

●平成19年以降に入居した方には…

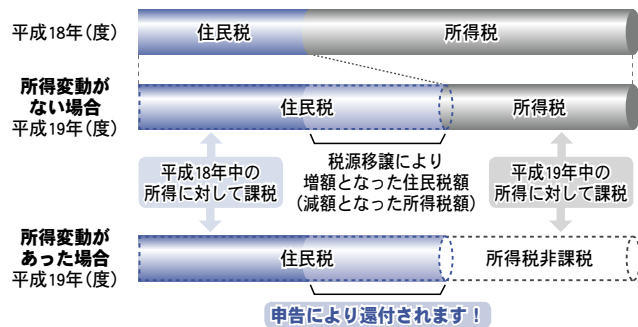
住民税の住宅ローン控除の適用はありません。ただし、所得税において新たな住宅ローン控除の特例が設けられており、「従来の方式」と「控除率を引き下げて控除期間を延長する方式(10年から15年に延長)」を選択することができます。

税源移譲 退職等で住民税の増額のみの影響を受ける方に、住民税の減額措置があります

退職等の理由により平成19年分の所得が激減し所得税が課税されなくなるなど、所得税の減額の影響を受けず、住民税の増額の影響のみを受ける場合があります。このような方については、既に納付済みの平成19年度分の住民税額から、税源移譲により増額となった住民税相当額を還付します。

●所得変動に伴う住民税の還付を受けるためには…

申告が必要になります！ 平成20年7月1日(火)から30日(水)までに、平成19年1月1日現在お住まいの市町村へ「平成19年度分村・県民税減額申告書」(総務部税務課備え付け)を提出してください。なお、減額措置の対象となる可能性のある方には、具体的な申告方法などの詳細が決まり次第、別途お知らせします。



新設 住民税から地震保険料控除ができるようになります

これまでの損害保険料控除が廃止され、平成20年度分の住民税から新たに地震保険料控除が適用されます。

●対象となる保険

地震保険とは、損害保険の一種である主契約の火災保険に付帯するかたちで契約するもので(単独での契約は不可)、対象となる損害は地震や噴火、またはこれらによる津波等を原因とする火災、損壊等です。

●控除額等

加入している保険		控除額	
①	地震保険のみ	支払った保険料の2分の1(上限25,000円)	
②	長期損害保険のみ	(支払い保険料5,000円以下)	全額
		(支払い保険料5,000円以上15,000円未満)	支払い保険料の2分の1 + 2,500円
		(支払い保険料15,000円以上)	10,000円
③	長期損害保険と地震保険の2つ	合計して上限25,000円 ※長期損害保険部分は上限10,000円	
④	1つの保険で長期損害保険と地震保険が備わっている保険	長期損害保険控除と地震保険控除のどちらかを選択	

※損害保険料控除の廃止に伴う経過措置として、平成18年12月31日までに締結した一定の長期損害保険契約については、従来の損害保険料控除が適用されます。

経過措置終了 高齢者非課税措置の廃止に伴う経過措置が終了します

平成17年1月1日現在で65歳以上(昭和15年1月2日以前に生まれた方)で、前年の合計所得金額が125万円以下の方には、平成17年度までの住民税を非課税とする「高齢者非課税措置」が取られていましたが、年齢にかかわらず公平に税負担を分かち合う観点から、この措置は廃止されました。廃止に伴う経過措置も平成19年度で終了することから、平成20年度からは全額の負担となります。

【住民税の高齢者非課税措置廃止の経過】

	住民税(均等割)課税額	住民税(所得割)課税額
平成17年度	0円(非課税)	0円(非課税)
平成18年度	1,300円	3分の1負担
平成19年度	2,600円	3分の2負担
平成20年度	4,000円	全額負担(控除なし)

平成20年度からは全額の負担となります。

問合せ

平成20年度の申告相談の日程等については、1月上旬から全戸配布される「平成20年度村・県民税申告について」または東海村ホームページをご覧ください。

●所得税については…太田税務署個人課税第一部門(☎0294-72-2172)

●住民税については…総務部税務課住民税担当(☎282-1711 内線1117・1118)

1月20日(日)は 東海村議会議員一般選挙の 投票日です

みんなで投票、みんなで参加、
あなたの一票大切に。



投票日

1月20日(日)

投票時間

午前7時から午後8時まで

投票場所

各世帯ごとに送られる投票所入場整理券に記載されています。

投票できる方

満20歳以上(昭和63年1月21日までに生まれた方)で、東海村の住民基本台帳に引き続き3か月以上登録されている方(平成19年10月14日までに住民票が作成され、または転入の届出をした方)。なお、他の市町村に転出すると、投票することができなくなりますのでご注意ください。

投票率が低下しています…

忘れずに投票に行きましょう！

過去5回の村議選(補欠選挙を除く)の投票率は、以下のとおりとなっています。

選挙期日	投票率(%)
昭和63年1月17日	87.6
平成4年1月26日	83.5
平成8年1月21日	76.71
平成12年1月23日	73.12
平成16年1月18日	69.01

期日前投票を利用しましょう！

期日前投票制度は、選挙期日前であっても、簡単な宣誓書を記載するだけで、選挙期日と同様に投票できる制度です。

仕事、旅行などで投票日当日に投票することができない方は、期日前投票を利用しましょう。

- 期 間 1月16日(水)～19日(土)
- 時 間 午前8時30分～午後8時
- 場 所 役場議会棟1階 101会議室
- その他 投票所入場整理券をお持ちください。

郵便等による不在者投票について

身体障害者手帳もしくは戦傷病者手帳をお持ちの方で重度の障がいのある方、または介護保険の被保険者証の要介護状態区分が「要介護5」の方は、郵便等による不在者投票を行うことができます。

郵便等による不在者投票の請求は、16日(水)までとなっていますので、障がいの程度、請求手続等についてはお早めにお問い合わせください。

問合せ 東海村選挙管理委員会(総務部総務課内) ☎282-1711 内線1313

役場窓口業務の時間延長が

毎月第1・第3木曜日 通年で実施されます！

村では、これまで3月から5月までの3か月間に限って行っていた窓口業務の時間延長を、今年1月から試行的に通年実施することになります。ぜひ、ご利用ください。

●**実施日** 毎月第1・第3木曜日 ※1月は17日(木)のみ。祝日の場合は、翌開庁日に振り替えて実施します。

●**延長時間** 午後7時まで ※通常の開庁時間は、午前8時30分から午後5時15分までですが、実施日に限り午後7時まで延長となります。

●**実施課および取り扱い業務** 【行政棟1階】住民課：住民登録(転出・転入等)、印鑑登録、外国人登録に関する手続き、各種証明書・許可書の発行(電子証明書等一部発行できないものがあります) 保健年金課：国民健康保険、国民年金、老人保健、医療福祉(マル福制度等)、母子健康手帳の交付等 社会福祉課：保育所(入退所の手続き)、児童手当、児童扶養手当、一時保育サービス申請等 【議会棟1階】水道課：水道の給水開始・中止の手続き、上下水道料金の支払い(下水道料金のみ取り扱いできません) ●**その他** 詳しくは、東海村ホームページをご覧ください。

●**問合せ** 役場代表(☎282局1711) / 住民課(内線1123)、保健年金課(内線1132)、社会福祉課(内線1184)、水道課(内線1153)

石神小学校が創立130周年を迎え 先輩と一緒に記念事業が行われました

12月14日、石神小学校創立130周年記念「石神祭」が同校体育館で開催されました。明治10(1877)年、石神外宿・本米崎村を通学地区として開校して以降、明治22年に町村制施行で石神村となった際、現在地に新築され石神尋常小学校と改称、昭和30年には、町村合併によって現在の名称「東海村立石神小学校」と改称されました。

今回の記念事業は、同校の卒業生で読み聞かせをし



童話「やまなし」や昔話「尻っぴり嫁ご」などを朗読する吉成さん(左)と昔話の一節を書く北條さん

石神小学校130年のあゆみ

年月日	内容
明治10年	石神外宿に石神小学校・初等中等科を置く。石神外宿・本米崎村が通学地区。
22.9.10	現在地に学校を新築し、石神尋常小学校と改称する(創立記念日)。
昭和30.3.3	町村合併により東海村立石神小学校と改称する。
39.11.28	鉄筋校舎竣工式
42.5.16	スクールバス運行開始
52.3.12	創立100周年記念式典を挙行。希望の像・岩石園・植物園・記念誌を作る。
56.3.31	スクールバス運行廃止
56.4.1	舟石川小学校を分離する。
62.11.14	創立110周年記念式典・学習発表会を挙行。
平成9.11.25	創立120周年記念石神祭を挙行。
15.12.20	新校舎・体育館が完成し竣工式を行う。
17.3.31	プールが完成する。

ている吉成智枝子さんと書家・北條蘭徑さん姉妹による朗読と書道のコラボレーション形式で開催。薄暗くした体育館にあんどんを立てての童話朗読や、見事な筆さばきを披露する二人の先輩の世界に、児童たちは引き込まれていました。なお、来る3月には、地域の人たちの憩いや、子どもたちを温かく見守る場所として、廃品回収で得た財源等により「憩いのベンチ」(3基が校庭南側に設置予定です)。



文芸とうかい

【俳句】

冬の庭四季バラだけがピンク色

舟石川 舛井 愛子

老い感じ無視できずおり秋すすき

東海 片野 紀夫

ひとすじの飛行機雲よ冬桜

東海 佐藤 とよ

紅葉の西國神道一直線に

村松 正木 幹夫

綿虫を払う指先体当り

白方中央 柴田 一声

野辺に咲くそよそよゆれるワレモコウ

豊白 中島エミ子

大安の宝くじ購ふ時雨空

村松 松本 正勝

住み慣れて二十二年目古暦

南台 渋谷ひろし

朝寒に残れる柿にめじろかな

外宿 西山 純一

軽やかに蒿雀舞いたり笹の庭

白方中央 根本 武

歳晩の陽だまり温し蕎麦を挽く

船場 畑 耕太

【短歌】

人參はやさし朱の色ピーマンは赤燃えるよに色
あたたかし
外宿 小林美代子

指導者からのメッセージ

青少年育成
月体験記
PART. 94



新米パパ・ママにエール！
母と子のサロン副実行委員長
村松 梢 洋子

青少年育成東海村民会議の事業「母と子のサロン」の実行委員として、お手伝いを始めて3年が過ぎようとしています。この事業は、昭和63年に実施されて以来続いており、今年度後期で23回目のサロンを終了しました。毎回、まっ白で多くの可能性を秘めたかわいらしい赤ちゃんに、授かった命をいとおしく見詰め、見守る新米パパ・ママとの出会いは、とても楽しみで、こちらが感動をもらい、温かい気持ちにさせてもらっています。今年、16歳になる娘は、かつての「母と子のサロン」の卒業生です。新米ママだった私は、このサロンでたくさんのお世話を見て、お陰さまで、健やかに成長してくれたわが子を見ると、

「あのとき学んだことは、大きな財産になったなあ」と感謝でいっぱいになります。

このサロンのねらいは、心を育て、みんなが仲良くお友達をつくらうことです。0歳期の子どもたちは、スポンジが水を吸うように、全身で感じたことすべてを受け入れ、自分のものにしてしまおうといひます。だからこそ、一番身近な親の姿や接し方が大切なのです。「お母さんの柔らかな胸の中や、お父さんの大きなあぐらの中でおひげの感触を感じながら、たくさんのお本を読んでもあげてほしい」「肩車やおんぶをして、たくさんお話してほしい」「毎日、何度でもギョツと抱きしめてほしい」「赤ちゃんと一緒に、いろんなことを経験し、共感してほしい」——。これらが私たちの伝えたいメッセージです。

そうはいっても、初めての子育ては手探りです。悩んでしまったとき、一人で抱え込まず、サロンで出会った仲間や、子育ての先輩である私たちに頼ってください。いつでも力になりますよ。肩の力を抜いて、自然体で子育てを楽しんでほしいと願っています。かつて、多くの方々に支えてもらった私が、今度は、若いママたちの楽しい子育てのためのお手伝いができ、未来を担う子どもたちと一緒に見守り育てていけることに大きな喜びを感じています。頑張って！新米パパ・ママ。

よちよちと笑顔ふりまき乳飲み子は夕日に赤く
落ち葉の中に

夫婦にて虚空蔵尊に参詣し戊子年の護摩の火を
受く

引きこみていたことを言わずしてただ自己
だけを責めるは悲しき

産業祭センター広場の人波に売り買い楽しむ村
びと数多

山の端の木々黒ずみて近づける冬の気配を間近
に覚ゆ

千両の始めてつきし赤い実が寿ぐように華やぎ
て見ゆ

朗読やバイオリンから合唱までこどもの集い
二十五回目

晩秋の赤黄の紅葉彩れる滝川溪谷散策たのし
い

そこだけが冬の陽だまりふるりの廃校となる
ひょうたんの池

車中より鈴なりの柿見えながら夕映えの空秋も
終れり

かぐやより送られし画像に魅せられて地球のい
としさ募りたり

七十代に成りて増々いきさかん年相応の夢を抱
けは

六十代半ばこしたる吾の身を亡夫案ずるや星は
輝く

認知症重くなりある姉常に感謝のことば吾にも
言へり

わが部屋に木解の影ゆれながら午後のひそけき
時移りゆく

村松 高橋 正弘

舟石川 小川志つ江

東海 片野 紀夫

船場 舛井庫之助

外宿 高槌 すみ

南台 根本内俊男

岩川聚 工藤和一郎

照沼 佐藤 昇

内宿 村上 文江

舟石川 渡辺 光子

白方中央 根本 怜子

緑ヶ丘 佐藤 正

須和間 柴山 靖子

村松北 黒澤 孝子

村松 桜井 秀子

エッセー頑張る

今どきの
青少年
VOL. 104



一番左が今回の
エッセイスト

高校生会に入り、今そこにいる自分

水戸工業高等学校1年 東海村高校生会後期会長

舟石川 小林 和樹

中学生のときまで高校生会に入るつもり
のなかった私が、突然入りたいたと思っ
たきっかけは先輩の口説き文句でした。「み
んなで集まって話したり、子どもと遊んだ
り、すごく楽しいよ!」という言葉に乗せ
られ、そういうことで遊べるならと、入っ
てしまいました。

入ってからは思った以上に大変でした。
あいさつや話す声の大きさなどの基本から
始まり、ゲームレクリエーションやダンス
レクリエーションを覚え、小学生の前で披
露しました。初めてみんなの前で説明した

ときは、すごく緊張していて、笑うことも
できず、「もつと笑え」などとも言われまし
たが、今では自分も楽しめて、「このゲー
ムならできる!」というものができ、緊張
もしなくなりました。子どもたちの前で、
無理して笑うのは苦手ですが、無理をしな
くても自然に笑えて、さらにみんなも笑わ
せることができるようになりました。

まだまだ覚えることがたくさんある私
に、「1年生を育てたい」と先輩たちが会長
の職を薦めてくれたのはとてもうれし
いことでした。部活動もやっていて、あまり集
まりに参加できない私は、会長になったこ
とで覚えることがたくさんできました。以
前は何となくその場にいたはずなのに、今
は自分の仕事をするために行くこうと前向き
に足を運べるようになりました。

入ったきっかけは、ひよんなことだった
かもしれないけれど、先輩の言った口説き
文句は、今の私には本当にそう思えます。
「高校生会は楽しい!」これは保証します。
そして教えてもらったゲームやダンスがで
きるのもつと楽しいです。部活動だけの生
活では、このような自分はいませんでした。
これからは、会長の名に恥じないように
活動していきたいと思えます。そして大人
になったとき、高校生会に入っていたこと
を自慢げに話せるようになります。

地域医療を担う MED 村立東海病院

花粉症に備えましょう

● 花粉症の基本

アレルギー性鼻炎は完全に治すことの難しい病気です。長い付き合いになることが多く、自分の病気についてよく知り、医師と連携した治療がより効果的です。また、ぜんそくやアトピー性皮膚炎との合併が多く見られます。一般的にいう花粉症とは、春先の“スギ花粉症”を指すことが多く、これはアレルギー性鼻炎の中でも、季節性アレルギー性鼻炎と分類されるものです。季節性アレルギー性鼻炎の中には、ヒノキやカモガヤ(イネ科)、ブタクサやセイタカアワダチソウ(キク科)など、さまざまな原因があります。また、ハウスダストやダニなどへの反応は通年性アレルギー性鼻炎と呼ばれ、1年を通して症状が見られます。

これからの季節、一番問題になるのが“スギ花粉症”です。くしゃみや鼻水、鼻づまり、目のかゆみのほか、のどや皮膚のかゆみなども見られることがあります。今年は例年並みの飛散予測です。事前に簡単な基礎知識を身に付けて、花粉症に備えましょう。

● 花粉の飛び始める前の対策としては…

①花粉が飛び始める時期や飛散量などを事前に把握しておく。②何に対してアレルギーがあるか診断しておく。③規則正しい生活を送る。④部屋の加湿やマスクの使用で、冬の乾燥から鼻粘膜を守る。

● 花粉が飛び始めたら…

①晴れの日(特に雨の降った翌日)や風の強い日は、むやみに外出しない。②外出する際は、マスクや帽子、コートなどを着用する。③帰宅時、玄関先で花粉を落とす。すぐに手洗い・うがいをする。④洗濯物を外に干さない。



● 病院などでのさまざまな治療法

・薬物治療…治療の中心。薬の使用時期や症状に応じて3種類に分類できます。

①初期療法…花粉が飛び始める2週間くらい前から、抗アレルギー薬を服用する治療法。特に中等症以上の方に効果的です。②導入療法…症状が強くなってから始める治療法。抗ヒスタミン薬だけでなく、一時的に経口ステロイド剤やステロイド点鼻薬も必要となります。③維持療法…初期療法や導入療法で症状が抑えられた状態を保つ治療法です。

・手術加療…鼻粘膜の一部を切除したり、焼いたりして、頑固な鼻づまりを解消します。

・減感作療法…花粉(抗原)の量を徐々に増やしながら注射し、アレルギー反応を弱めていく治療法です。

・妊婦の方の治療法…原則として薬物治療を避け、入浴や蒸しタオル、マスクや鼻うがいで対応します。

◆問合せ 村立東海病院(☎282-2188)、福祉部保健年金課地域医療推進担当(☎287-0899)

国民年金
国民年金はこんな
だより
お得な制度です

国民年金は、①世代間扶養という仕組みのため、生涯にわたって受け取り続けることができる終身保障の年金②別途保険料を払わなくても、障害を負った場合には障害年金、死亡時には遺族年金がセツトされており、老齢・障害・死亡保障が一つになった優れもの③基礎年金には国からの補助があり、給付の3分の1が国庫負担(税金で賄われ、支払った保険料を上回る給付を受けられる④賃金や物価の変動に合わせて年金額が改定されるため、社会経済が大きく変動したとしても年金の価値が保障されている⑤公的年金で税制上の優遇措置があり、支払った保険料は全額が社会保険料控除の対象となるため、所得税や住民税の軽減になる——というように、いかに有利な制度であるかが分かります。

老後の生活保障など、国民年金を含めた生活設計をもう一度見直してみたいかがでしょうか。

■問合せ 福祉部保健年金課
保年金担当(☎282局1711
内線1133)

図書館トピックス

図書館からのお知らせ

●本の修理講習会を行いました

平成19年12月7日に、修理ボランティアの方を対象に本の修理講習会を行いました。

修理ボランティアとは、図書館の本が破れたり、壊れたりしたときに、いろいろな道具を使って修理してくれる方々です。

随時、修理をしてもらっていますが、現在約200冊の本が修理待ちの状態です。図書館の本はみんなのものです。大切に使いましょう。



●図書館カードの更新はお済みですか？

図書館では、昨年3月から図書等の貸し出しの際に使用する「図書館カード」の更新を行っています。まだ、更新のお済でない方は運転免許証、健康保険証等をお持ちの上、更新の手続きをお願いいたします。これまでの図書館カードは現在使用できませんのでご注意ください。

今までの図書館カード
新しい図書館カード



「たんぼの会」によるおはなし会

毎週土曜日(第5土曜日を除く)の午後2時から3時まで、おはなしコーナーで絵本の読み聞かせ・手遊びなどを行います。

休館日

1月14日(月)・15日(火)・21日(月)
28日(月)・31日(木)
2月4日(月)・11日(月)・12日(火)

問合せ 村立図書館 ☎282-3435

傍聴席

傍聴者数
57人

平成19年第4回東海村議会定例会の結果について報告します。

村長提出議案「東海村緑の保主及び緑化の推進に関する条例など条例等7件、補正予算関係11件、その他5件、計23件が上程されすべて可決されました。

議員提出議案「地域安全・安心まちづくり推進法の早期制定を求める意見書」「いじめ・不登校対策のための施策を求める意見書」「教育予算の拡充を求める意見書」「後期高齢者医療国庫負担金の増額を求める意見書」「道路整備の推進と財源の確保に関する意見書」の国関係機関提出の議案5件と条例関係1件が可決されました。

委員会報告請願「教育予算の拡充を求める請願」は採択、「高齢者に負担増と差別医療を強いる2008年4月実施の後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める請願書」は一部採択されました。「原子力発電所の地震防災対策に関する意見書」は否決、その他2件は修正可決されました。

問合せ 議会事務局 ☎282局 1711 内線1281 ※詳しくは議会ホームページ(<http://www.villto-kaitakudai.jp/gikai/>)をご覧ください。

20周年記念アートロード展

※土曜日は午後3時で閉館します。



2月3日(日)
16日(土)

村内27店舗の協賛を得て開催する“暮らしの中の美術館”。参加者約90人の作品を展示します。(前期…絵画・彫刻展2月3日～9日/後期…書・写真展2月10日～16日)

STATION GALLERY

■開館時間 午前10時～午後7時
■場 所 JR東海駅
■問合せ 東海ステーションギャラリー ☎287-3680

アートロード創立20周年記念 ふれあい国際交流展

※最終日は午後3時で閉館します。



1月27日(日)
2月2日(土)

村内在住・通勤者所有の国際色豊かな民族工芸品を持ち寄り、作品を通じて来館者との心の交流を図る展覧会です。多様な作品が並びますので、ぜひご来場ください。

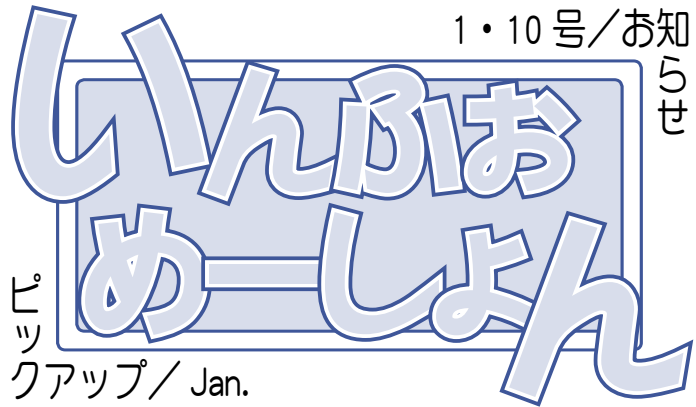
人口と世帯数

平成 19 年 12 月 1 日現在		
前月比		
世帯数	13,552 世帯	0
総人口	36,273 人	- 12
男	18,223 人	- 17
女	18,050 人	+ 5

役場の電話番号

☎ 282-1711 (代表)

1・10号/お知らせ



参加費
無料

サイエンスカフェinリコッティ(第5回)参加者募集

- 日 時 1月26日(土) 午後1時30分～3時
- 場 所 テクノ交流館リコッティ(東海駅東口)
- 対 象 高校生以上(先着30人程度)
- 演 題 美肌の秘訣から宇宙創生まで明らかに!～原子の世界を探るJ-PARC～
- 講 師 鈴木國弘さん(原子力機構J-PARCセンター業務支援セクションリーダー)
- 申し込み・問合せ 独立行政法人日本原子力研究開発機構地域交流課(☎282-1907)

コミュニティセンター 嘱託職員募集

- 雇用期間 4月1日(火)～平成21年3月31日(火)
- 職種等 一般職員(若干名)…コミュニティセンターの管理運営
- 受験資格 ①コミュニティセンターに通勤可能②高等学校卒業程度以上の学力を有する③パソコンの基本操作ができる④夜間勤務(午後5時から9時30分)が可能——のすべての要件を満たす方
- 選考方法 面接試験、作文「地域活動とコミュニティセンター職員の役割」(自筆で800字程度)
- 面接日時 2月13日(水) 午後1時30分～
- 報酬額 77,000円/月 ※通勤手当別途支給。
- 勤務時間 午前9時から午後5時までと、午後5時から午後9時30分までの勤務を週に各2日(週22時間勤務) ※休暇…コミュニティセンター休館日が基本。年次休暇あり。
- その他 雇用保険に加入します。
- 申し込み・問合せ 1月31日(木)まで(土・日曜日、祝日を除く)の午前8時30分～午後5時15分に①履歴書(市販の用紙に写真を張り付けたもの)②作文——をお持ちの上、総務部自治推進課自治推進担当(内線1341)へ申し込みください。

募集

東海村臨時職員 募集

- 雇用期間 4月からおおむね1年間
- 職種等



職種	要件・募集人員
① 一般事務補助	昭和60年4月1日までに生まれ、文書作成や表作成などの基本的なパソコン操作ができる方(3人程度)
② 保育所保育士	保育士の資格を有する方(18人程度)
③ すこやかハウス保育士	保育士の資格を有する方(3人) ※在家庭親子の支援が主な業務です。
④ 保育所調理手	調理師の資格を有する方(3人)
⑤ 幼稚園講師	幼稚園教諭の資格を有する方(13人)
⑥ 幼稚園介助員	幼稚園教諭の資格を有する方(7人)

- 選考方法 ①④⑤⑥…面接試験 ②③…面接試験、作文「私の考える子育て支援」(自筆で800字程度)
- 面接日 ①…2月9日(土) ②③④…2月16日(土) ⑤⑥…2月17日(日)
- 賃 金 ①…1,070円/時 ②③⑤⑥…1,070円～1,110円/時 ④…870円～910円/時 ※通勤手当別途支給。
- 勤務時間 ①②⑤…週40時間 ③…週25時間 ④…週20時間または週30時間 ⑥…週27時間 ※休暇…土・日曜日、祝日が基本。年次休暇あり。
- その他 社会保険・雇用保険に加入します。 ※③・④(週20時間勤務)・⑥は雇用保険のみ。
- 申し込み・問合せ 1月31日(木)まで(土・日曜日、祝日を除く)の午前8時30分～午後5時15分に①履歴書(市販の用紙に写真を張り付けたもの)②受験資格に必要な資格免許の写し③作文(該当者のみ)——をお持ちの上、総務部人事課人事担当(内線1323)へ申し込みください。

家族交流会を開催します

村内在住の方で、家庭に心の病気を持つ方がいる家族を対象に開催する交流会です。お気軽にご参加ください。

- 期 日 1月18日(金)
- 時 間 午後1時30分～3時30分
- 場 所 なごみ・総合支援センター
- 内 容 家族同士の懇談、意見交換等
- 費 用 無料
- 申し込み・問合せ なごみ・総合支援センター(☎287-2525)

1月の休日診療日程

診療時間	午前9時30分～正午、午後1時～2時	
期日	病医院名	電話番号
13日(日)	石井整形外科クリニック	270-5141
14日(月)	茨城東病院	282-1151
20日(日)	日立東海病院	282-2188
27日(日)	東原クリニック	283-2301
救急医療機関をお探しのときは…	電話番号	
茨城県救急医療情報コントロールセンター (毎日・24時間対応)	241-4199	
茨城子ども救急電話相談(毎日 午後6時30分～10時30分)	電話番号	
	254-9900	
電話番号	#8000(プッシュ回線用加入電話、携帯電話NTTDoCoMo・KDDI・SoftBank)	

グランドピアノを弾いてみませんか?

東海文化センターでは、ホールに設置してあるグランドピアノ(ヤマハCFⅢ-S)を無料開放します。

- 期 日 1月18日(金)・22日(火)・29日(火)、2月5日(火)・22日(金)・29日(金)、3月11日(火)・18日(火)・23日(日)
- 時 間 午後1時～8時(正午から午後1時を除く)※3月23日は午前10時から午後5時まで
- 場 所 東海文化センター
- 対 象 村内在住・在勤・在学の方
- 使用料 無料(1人1回1時間、2回まで可)
- 申し込み・問合せ 1月14日(月)の午前9時から財団法人東海村文化・スポーツ振興財団(東海文化センター内 ☎282-8511)窓口で受け付けます。なお、空きがある場合のみ、同日の午後1時から電話予約を受け付けます。

平成20年住宅・土地統計調査の標語(キャッチコピー)募集

「住宅・土地統計調査」は、統計的手法により抽出した世帯を対象に、住宅の広さや建て方、敷地の広さや所有の関係、住まいの設備状況や住環境などを調査するもので、総務省統計局が5年毎に実施しています。本調査(次回は平成20年10月1日現在で実施予定)を多くの方に知っていただき、円滑に実施できるよう、調査のイメージにあった標語(キャッチコピー)を募集します。

入選作品(特選1点、佳作3点)には、賞状と記念品を授与し、ポスターやテレビ、新聞等で広く活用させていただきます。なお、詳細は総務省統計局ホームページ(<http://www.stat.go.jp/>)をご覧ください。皆さんからのたくさんの応募をお待ちしています!

- その他 応募は1人1点とし、未発表で自作のものに限ります。
- 申し込み・問合せ 2月11日(月)までに、①作品②氏名③性別④年齢⑤住所⑥電話番号⑦職業(小・中学生、高校生は学年)——を記入の上、はがきまたは電子メール(〒162-8668 東京都新宿区若松町19-1 housing-land@stat.go.jp)で総務省統計局国勢統計課住宅・土地統計調査広報担当(☎03-5273-1155)へ申し込みください。

住民検診の未受診者検診について

村では、昨年実施した総合検診や住民検診を受診していない方(希望者)を対象に、「未受診者検診」を実施します。また、新たに転入された方も受診できますので、事前にお問い合わせください(受診券を発行します)。

- 日 時 1月17日(木)・18日(金) 午前9時30分～11時、午後1時30分～3時
- 場 所 保健センター
- 内 容 等



検診名	内 容	対象者
結核・肺がん検診	胸部エックス線間接撮影	40歳以上の方
成人病検診	血圧、血液、尿、心電図等	18歳以上の方
肝炎ウイルス検査	血液検査	
前立腺検診	血液検査	50歳以上79歳以下の方
大腸がん検診	便潜血検査(2日法) ※当日に容器を提出。	40歳以上の方

- 問 合 せ 保健センター(☎282-2797)

イトセトラ

ひとり親家庭のお子さんに入学祝い品を差し上げます

茨城県母子寡婦福祉連合会では、4月に小学校へ入学するひとり親家庭の子どもを対象に、入学祝い品(学用品類)を差し上げます。

- 申し込み 1月31日(木)までに、福祉部社会福祉課福祉総務担当(内線1183)へ申し込みください。
- 問 合 せ 茨城県母子寡婦福祉連合会(☎221-7505)



高齢者巡回相談(弁護士相談)を実施します

財産、権利、借地、借家、金銭貸借契約など、法律に関することについて、弁護士が相談に応じます。

■日時 2月8日(金) 午後1時～3時30分(1人25分程度)

■場所 総合福祉センター「絆」

■対象 村内在住でおおむね60歳以上の方とその家族(先着6人)

■申し込み・問合せ 1月15日(火)から、社会福祉法人東海村社会福祉協議会(☎282-2804)で受け付けます。



心の健康づくり講座を開催します

■期 日 1月25日(金)

■時 間 午後1時30分～3時30分

■場 所 役場行政棟5階(原子力視察研修室)

■内 容 「働き盛りのうつ病について」

■講 師 中谷敦さん(株式会社日立製作所水戸健康管理センタ主任医長)、尾崎睦美さん(株式会社日立製作所水戸健康管理センタ保健師)

■申し込み・問合せ 1月23日(水)までに、なごみ・総合支援センター(☎287-2525)へ申し込みください。



野火焼却(野焼き)はご近所の迷惑になります!

庭先や畑での焼却は、少量でも悪臭や煙などで「洗濯物に臭いが付いて困る」「窓が開けられない」など、ご近所の迷惑になることがあります。家庭ごみは分別してごみステーションに出しましょう。

■問 合 せ 経済環境部環境政策課環境保全担当(内線1451)



茨城大学と共催で公開講座を開催します

村では、国立大学法人茨城大学との共催による公開講座を開催します。この講座は、平成19年3月に同大学との間で締結した連携協力協定に基づき開催する記念すべき第1回目となるもので、テーマは「原子力施設と地域社会」です。1日または1講座(90分)のみの受講も可能ですので、ぜひご参加ください。

■日 時 2月9日(土)・10日(日)・16日(土)・17日(日) 午前10時30分～午後5時50分(午前10時開場)

■場 所 2月9日・10日…テクノ交流館リコッティ 2月16日・17日…国立大学法人茨城大学水戸キャンパス

■定 員 150人程度/講座

■内 容 等



ひたちなか市内の大手スーパーマーケット等で2月1日からレジ袋が有料になります

地球温暖化対策の一環として、ごみの減量による二酸化炭素排出量の削減に積極的に取り組んでいくため、ひたちなか市では9つの市民団体が構成する「レジ袋の削減を推進するひたちなか市民ネットワーク」と「市内スーパーマーケット等8事業者」の3者で、平成19年11月15日に「レジ袋の削減に向けた取り組みに関する協定」を締結しました。

これにより、下記の店舗においては**2月1日から「レジ袋の有料化」**が実施されます。**お買い物の際には、マイバッグ等を持参し、「レジ袋の削減によるごみの減量化」にご協力ください。**なお、販売に伴う益金等は、地域の環境活動や消費者へのポイント還元等に活用されます。

実施店舗(8事業者19店舗)	
イオン(株)	ジャスコ勝田店
いばらきコープ	コープひたちなか店
(株)カスミ	勝田店・勝田駅前店・佐和店・津田店・那珂湊店
(株)サンユースター	勝田店・堀口店
(株)ジャパンミート	ひたちなか店
(株)セイブ	食彩館勝田店・市毛店・那珂湊店
(株)セイミヤ	馬渡店
(株)ヨークベニマル	ひたちなか店 カドヤ佐和店・田彦店・田彦西店・那珂湊店

問 合 せ

ひたちなか市市民生活部廃棄物対策課(☎273-0111)

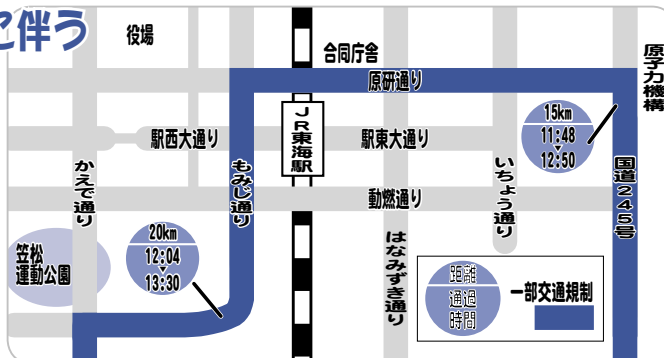
期日	主な内容	時間
9日	「JCO事故時、東海村で何が起きたか?」講師/小野寺節雄(東海村建設水道部都市政策課副参事)	午後1時～2時30分
	「JCO事故時における避難の決断」講師/村上達也(東海村長)	午後2時40分～4時10分
※その他、茨城大学教授等による講座があります(計4講座)		
10日	「国策としての原子力エネルギー」講師/田中俊一さん(原子力委員会委員長代理)	午後1時～2時30分
	「リスクコミュニケーション」講師/土屋智子さん(財団法人電力中央研究所上席研究員)	午後2時40分～4時10分
	「公害からの復興のまちづくり」講師/吉井正澄さん(元熊本県水俣市長)	午後4時20分～5時50分
※その他、茨城大学教授等による講座があります(計4講座)		
16日 17日	「(避難経路、バリアフリー等)交通」、「原子力事故に対する住民意識」など 講師/茨城大学教授等(16日は計4講座、17日は計3講座)	午前10時30分～午後5時50分

■申し込み・問合せ 1月15日(火)から2月5日(火)までに、企画政策部政策推進課政策推進担当(内線1332)へ申し込みください。

第56回勝田全国マラソン大会に伴う交通規制にご協力ください!

勝田全国マラソン大会の開催に伴い、村内の道路を選手が通過します。選手が通過する時間帯は、交通規制が実施されますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

- 日 時 1月27日(日) 午前11時スタート
- 問合せ 勝田全国マラソン大会事務局
(ひたちなか市教育委員会生涯学習課内 ☎262-5615)



おすぎと京フィル「おしゃべりシネマ館」

テレビ・ラジオで大活躍の映画評論家・おすぎさんの楽しいトークと京都フィルハーモニー室内合奏団の演奏による心に残る名作映画音楽の数々をお楽しみください。



- 日 時 3月22日(土) 午後1時30分開場
(午後2時開演)
- 場 所 東海文化センター
- 出 演 トーク/おすぎさん(映画評論家)
歌/島崎政子さん(ソプラノ) 管弦楽/京都フィルハーモニー室内合奏団
- 入 場 料 3,500円(全席指定) ※未就学児の入場はできません。
- 申し込み 1月26日(土)午前9時から、東海文化センター窓口で入場券の前売りを開始します。なお、窓口発売の残券があった場合のみ、同日の午後1時から電話予約を受け付けます。
- その他 託児サービス(1,000円/人)がありますので、ご希望の方は3月15日(土)までに申し込みください。
- 問合せ 財団法人東海村文化・スポーツ振興財団(東海文化センター内 ☎282-8511)

村民相談

村民相談室では、若者の就労を支援するため、就労相談を行っています。相談には専門の相談員が応じますので、お気軽にご利用ください。

- 日 時 毎週月・水・金曜日 午前9時～午後4時
- その他 役場以外の場所で相談を希望される方には、上記日時の範囲内で姉妹都市交流会館等を利用した出張相談も行います。 ※事前の電話予約が必要です。
- 問合せ 総務部自治推進課村民相談室(役場行政棟2階 内線1275)



おむつ代に係る医療費控除の手続きについて

確定申告の際におむつ代の医療費控除を受けるためには、おむつ代の領収書のほかに医師が発行した「おむつ使用証明書」の添付が必要です。ただし、おむつ代の医療費控除を受けるのが2年目以降で、介護保険の要介護認定を受けている方は、「おむつ使用証明書」がなくても、村が発行する「おむつ代に係る医療費控除証明書」を確定申告の際に添付することで、医療費控除を受けることができます。

- その他 要介護認定の際の主治医意見書で身体の状態を確認します。
- 申し込み・問合せ 証明書の交付には申請が必要となりますので、詳細は福祉部介護福祉課介護保険担当(内線1164)へお問い合わせください。

要介護認定を受けている方も障害者控除が受けられます

身体障害者手帳をお持ちでない方でも、介護が必要な状態であれば、村が発行する「障害者控除対象者認定書」を確定申告の際に添付することで、障害者控除を受けることができます。

- 対象者 65歳以上で、介護保険の要介護認定を受けており、精神または身体の状態が下表のいずれかに該当する方

精神の状況	○常時介護を要する ○外出時のみ介護を要する
身体の状態	○6か月以上寝たきり状態で、日常生活に支障がある ○寝たり起きたりの毎日で、寝込みがち ○歩行・起居動作が不自由で外出が困難 ○外出は可能だが、介護を要する

- その他 要介護認定の際の主治医意見書で精神または身体の状態を確認します。
- 申し込み・問合せ 認定書の交付には申請が必要となりますので、詳細は福祉部介護福祉課介護保険担当(内線1164)へお問い合わせください。



サンフラワー ちびっこ美術館 ●むらかみやまと村上大和くん

発表会

保育園の発表会で「ライオンキング」の劇をしたときの様子を描いてくれた、大和くん(6歳)。

「着ぐるみを着て「シンバ」の小さいころの役、上手にできたよ」と、笑顔で話してくれました。

ぼくの夢 Dream-82 わたしの夢



夢は…。 “虫博士”

石神小学校6年 ●岡崎比呂

ぼくの夢は、「虫博士」です。ぼくは、昆虫が大好きです。昆虫の中でも1番好きなのは、トンボ。幼稚園生のときに初めて日本最大のトンボ「オニヤンマ」を捕まえました。また、5年生のときには今まで見たこともない「アオヤンマ」を捕まえることができ、ますますトンボに興味を持つようになりました。

今では、毎日のように図鑑を見て、トンボのことを調べ、ノートに書いています。トンボは、種類によって顔の形や羽の様子、色が微妙に違うので、イラストも必ず描くようにしています。

これからも昆虫のことをたくさん調べて、日本一昆虫に詳しい人になりたいと思っています。大人になったら、外国にも行って各国に生息する昆虫についても調べてみたいです。そのためには、たくさん勉強し、英語も話せるようにしたいと思います。

成人の日 インタビュー

今年、成人される皆さん、おめでとございます。

成人の日に際し、「広報とうかい」では、新・成人を祝い励ます企画として、1月13日(日)に東海文化センターで開催の「東海村成人の集い」で実行委員を務める岡崎日路さんに、インタビューしました。

自己紹介をお願いします。

現在、独立行政法人国立高等専門学校機構茨城工業高等専門学校「物質工学科」の5年生です。中学校を卒業してから今まで化学について学んできました。今思うと、この5年間があつという間だったように感じます。たくさん思い出が詰まっています。たぐさんの思い出が詰まっています。高専生活も残り2か月くらい。4月からは大学に編入するので大切にしたいと思います。

この20年間で印象に残っていることをお聞かせください。

一つは、高専入学です。大きな不安を抱えて挑んだ初めての受験。合格したときの喜びは忘れられません。もう一つは、8歳のときの夢がかなって、愛犬・トイプード

表紙の「ひと」 岡崎日路さん



「ファン」を飼うことができたことです。今1歳で、人の年齢で言えば私と同じ20歳くらい…。今年あたりが成人式でしょうか。

成人を迎えて、どのような感想をお持ちですか？

今まで人ごとだと思っていたことが、気が付けば自分が成人という立場にいるということに驚きを感じています。

東海村に住んでいて良かったことは？

東海村では、イベントやお祭りなどが数多く開催されていた気がします。小・中学校と東海村で育ったことで、ほかの市町村の方よりもたくさん楽しい時間を過ごせたのではないかと思います。

成人の集いの実行委員をされてどうでしたか？

友人に誘われて実行委員になりましたが、自分たちの成人の集いを自分たちで構成できることはとても楽しく、良い思い出の一つとなりました。今後の活躍を期待しています。ありがとうございました。